

名古屋市立味鋤小学校 校長室だより

人とつながる 未来へつなげる 歩みを止めない味鋤っ子

令和 7 年6月6日

No.2

文責 校長 前田 豊



味鋤小学校長の前田です。この校長室だよりでは、朝会などで子どもたちに話した内容を中心にお伝えします。

新年度がスタートして2か月あまりが経ちました。5月に子どもたちに話した内容ですが、本校が目指す子どもたちの姿を具体的なエピソードを交えてお話ししました。

- なりたい自分の姿に向かって、自分で選択する力、決める力を身に付けることができる。（自己決定力、自立心）
- 主体的に物事に取り組み、自己調整を図りながら粘り強く学びを深めることができる。（学びに向かう力、レジリエンス）
- 正解のない問いに対して、多様な人との関わりを通して、社会とのつながりを「自分ごと」として捉えて探究することができる。（コミュニケーション力、創造力）

こうした資質や能力は、一朝一夕で身に付くものではありません。だからこそ、粘り強く、様々な場面、機会を通して、子どもたちには意識をしてもらいたいと思っています。子どもたちが主体的に考えたり取り組んだりすることができるよう、様々な仕掛けを学校では考えていきます。これからも子どもたちがわくわくする学校となるよう取り組んで参ります。

5月12日 認証式「リーダーとフォロワー」

先ほど整列を担当していた先生が「前から静かに座ってください」とみなさんにお話ししたところ、前から順番に、静かに座る姿を見て、素晴らしいと思いました。先生の話をしっかりとしていること、周りの子との距離などを考えて座ること、今がどういうときなのかを理解して静かに行動できたこと。当たり前だけれど、その当たり前をしっかりできたことに感心しました。ぜひこれからも考えて行動することを大切にしてくださいね。

さて、先ほど代表委員、学級委員、各種委員会のみなさんに認証状をお渡ししました。今回認証状を渡した人たちは、この味鋤小学校を引っ張っていくリーダーです。ぜひこの味鋤小学校をよりよい学校にするために頑張ってください。

このリーダーと呼ばれる人たちと同じくらい大事だと思っている人たちがいます。それは、このリーダーを支える周りの人です。「フォロワー」とも言います。

リーダーが味鋤小学校を引っ張っていく、そのリーダーをフォロワーのみんなが支えて味鋤小学校を作り上げていく。これが大切です。「人とつながる、未来へつなげる、歩みを止めない味鋤っ子」と味鋤小学校の目標にあるように、リーダーとフォロワーがつながり、味鋤小学校をよりよい学校にしてください。これからのみなさんの活躍を期待しています。



5月19日 朝会「世界は『なぜ?』にあふれている」

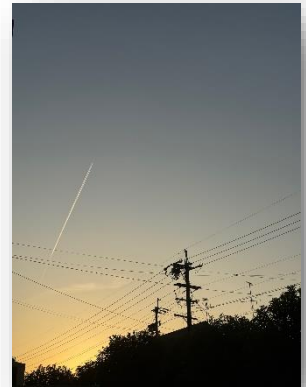
気温もぐんぐん上がって、本格的な夏の準備がはじまっていますね。

先月の一斉下校で運動場に集まったとき、「雲一つない空ですね」と話をしてそれを見上げたことを覚えていますか？ その後に、ある子が「雲一つないと言っていたけど、“飛行機雲”があったよ」と教えてくれました。たしかに、青い空に飛行機雲がひとすじ。そこで、先生はふと思いました。飛行機雲と空に浮かぶ雲、どちらも同じ「雲」という言葉がつきますが、二つの「雲」は同じなのでしょうか。それとも違うものなのでしょうか。どこが一緒に、どこが違うのでしょうか。また、飛行機雲も、いつまでも残る長い雲と、すぐに消えてしまう雲があります。それはなぜなのでしょう。

ある子が教えてくれた飛行機雲、という言葉からいろいろな疑問が出てきました。そういえば、以前お話しした四つ葉のクローバーも、なぜ四つ葉のクローバーは少ないのでしょうか。四つ葉があるなら、五つ葉や六つ葉、それ以上の葉っぱもあるのでしょうか。ある子は、四つ葉のクローバーが密集して咲いているところがあるよ、と教えてくれましたが、それはなぜなのでしょう？

身の回りには不思議があふれています。その一つ一つの不思議、「なぜ?」を見つけていくと、いろいろな発見があります。そしてまた新しい疑問が出てきます。実はこの不思議を見つかり解決したり、とことん考えたりすることは、毎日の授業の中にもつまっています。ぜひみなさんも先生から教えてもらうだけではなく、自分から「なぜ?」をもってみてくださいます。おもしろいこと、不思議なことは見つけようとする人の前にはたくさん現れます。実は私たちの周りにはたくさんあるのですが、向こうから勝手にやってくるものではありません。自分から進んで見つけにいくことが大切です。

今日もたくさんの疑問を見つけてください。そして、その疑問が解決したときには、ぜひ校長先生に教えてください。疑問はすぐには解決しないかもしれませんが、粘り強く取り組むと、たくさんの発見があります。みなさんも不思議やなぜ? という気持ちを大切にしてくださいね。



5月26日 朝会「自分や仲間の決めたことを大切に」

先週の週の目標は「友達に親切にしよう」でした。先週人に親切にできたかなあと、校長先生も振り返ってみます。

ある日、運動場でボール遊びをしていた子たちが、「校長先生、ボールが木の上に乗ってしまいました。とってください」と言いに来ました。行ってみると確かに、簡単にはとれないような高さにボールがありました。はしごがあればとれるかもしれないけれど、近くにはありません。ちょうどよいタイミングで風でも吹いたら落ちてくるかも…などと考えていましたが、そんな都合の良い風は吹きません。もう少し周りを見ると、ちょうど持ち手の長いちりとりのような道具がありました。それを使って、背伸びして、葉っぱをよけながらボールをついてみると、無事とることができました。これが先生がした小さな親切です。

さて、このボールをとるといふ小さな親切ですが、先生なりにいろいろと考えました。もしかしたら、声を掛けた人がもう少し頑張ればできることかもしれないから、それを邪魔してはいけないかもしれない。いや、声を掛けたということは困っているのだから、できることを一緒に考えてみよう。

こんなことを思いながら、ボールをどうやったらとれるのか考えました。そしてやるからには絶対にとってやる! と心に決めました。

このように、誰かに声を掛けてもらえたとき、何かと一緒に考えるきっかけを与えてくれます。そして、一緒に解決を目指して取り組むことは、その後に自分だけでは得られない達成感がありました。

何より、誰かが決めたのではなく、自分自身がどうするかを選択をして、最後に自分で強く心に決めたことで、満足感がありました。

みなさんは、自分で決めることを大切にしていますか。そして、同じくらい周りの人がこうしたいという気持ちを大切にしていますか。

「なりたい自分の姿」に向かって、失敗を恐れず、チャレンジするみなさんを応援しています。その時には、自分で決めることを大切にしてくださいね。それと同じくらい、周りに人がこうしたいという気持ちも大切にしてくださいね。みなさんのこんなチャレンジしてみたいよ、というお話をまた聞かせてください。

